

歴史と絆の 穂高区



子供祭り御船曳行

毎年9月10日の前の日曜日、育成会、常会役員、氏子総代、安協役員、睦友社、消防団が協力し合い、穂高神社を出発して区内を曳行する。途中公民館などで休憩をとり穂高神社へ戻り、神前で奉納行事を行う。地域全体で盛り上げる伝統行事。



支え合い活動

- 支え合いマップ作り
災害時の助け合いの確認を毎年行っています。
- 三九郎
正月明け、区内の各常会で家庭から持ち寄った門松や正月飾りを積み上げる。焚き上げた火で繭玉を焼いて健康を祈ります。
- 杜共のイベント各種
- 防災運動会
災害時の行動など運動会形式で学ぶ。
- ゴミステーションの維持管理、清掃は各常会で行っています。

区のデータ

- 人口 約4,000人
- 世帯数 約1,600世帯
- 常会数 9常会
- 緊急避難場所 4地区の公民館等
※新規区への入会の際 区入会金1万円
※その他常会ごとの入会金があります

伝統・子供参加のイベント

- 各常会の納涼祭
- 子供御船祭り
- 穂高神社の御船祭り(県無形民俗文化財)
- 三九郎



災害伝言ダイヤル 171

- ※ダイヤル後、利用ガイダンスに従って録音・再生を行う。
- ※録音時間は1伝言あたり30秒。



※この情報は2026年3月現在のものです。